

今回は当校で行っている新型コロナウイルス対策の一部をご紹介します。
コロナ禍になって約2年半が経ちました。看護学校でも授業の方法や実習方法などできるように、様々な工夫を行っています！



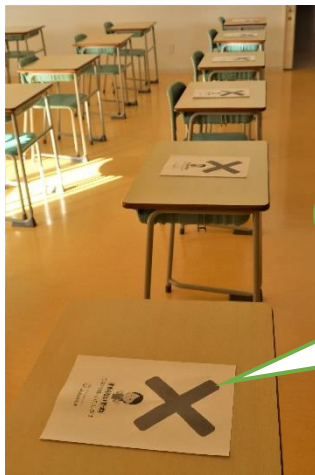
各入口には手指消毒用のアルコールが設置されています



学生玄関の階段前



各教室入口にも設置してあるので、消毒して入室します。



授業を行う教室は1列目をあけて座り、
教員からの飛沫予防対策をしています。
(もちろん、教員も全員マスク着用しています)

学年で分かれて昼食を食べてよい場所が決まっています。
万が一、感染した学生が出た場合でも広げない対策です。

食事前にはテーブル用の消毒シートを使って
各自でテーブルをキレイにしています。
そして、向かい合わないよう食べています。



座る場所も可能な限り距離が取れるように
このような表示もされていますよ！



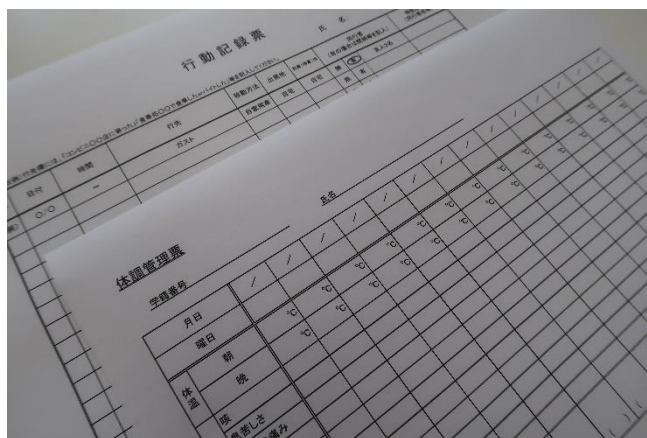
病院実習に出かける前は健康観察として行動確認と体調確認をしています。
健康観察は全学年で行っています！



これが、行動確認票と体調管理表です。
ファイルに綴じて、記録しています。



全学年の様子は、次回のNEWSでもお伝え予定です。



病院実習へは手指消毒アルコールを持参して、実習へ出発です！
看護師さんと同じように清潔な手で患者さんのケアができるようにしています。



看護学校のコロナ対策は、他の専門学校よりも制限が多い一面もあるかもしれませんが、
ですが、私たちが関わる患者さんは病気を抱えています。
看護学校での授業や実習を続けるためにも、とても重要な対策です。
まだまだ、制限が多い時代が続きますが、みんなでできる対策をして、
できる楽しみは継続しながら、元気に学んでいきたいと思えます！！



もうすぐ、夏休みが終わって学生が学校に戻ってきます！
わたしたち教職員も体調管理をしながら、後期の授業や実習の準備を進めています。
久しぶりに学生のみなさんに会えるのを楽しみにしています。

学校で待っているよ～



今回ご紹介した写真と内容は当校で行っている対策の一部です。社会の状況に合わせて適宜変更しております。
詳しくはホームページ内に「中央看護専門学校コロナウイルス対策対処方針」がありますので、ご覧ください。